

お客様各位

## 検査に関するご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、検査に関するご案内を申し上げます。  
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

## ● 新規検査項目

《受託開始日》 令和5年3月31日（金）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	黄色ブドウ球菌 POT
検査コード	0314
JLAC10	6B631-0000-080-856-49
TFAコード	72240000
材料	菌株
保存・容器	常温・T8
実施料（判断料）	未収載
所要日数	17～26日
検査方法	POT法
報告形態	別紙報告
備考	・純培養された黄色ブドウ球菌およびMRSAを提出 ・泳動写真の報告と併せて、POT型から依頼された菌の関連性について判定、報告
実施施設	エスアールエル

《解説》

POT法は、MRSAを含む黄色ブドウ球菌の分子疫学的解析で、再現性が高く短時間で測定可能な検査方法です。MRSAの感染源の特定や感染ルートの解析には、従来からパルスフィールドゲル電気泳動（PFGE）法が用いられておりますが、POT法は、PFGE法では報告できない泳動バンドの有無を元にした数値（POT型）により、簡便に菌株・施設間のデータ解析が可能となります。

● 検査内容変更

◆ 委託先（エスアールエル、ビー・エム・エル、LSIメディエンス、MCBI）における変更

①

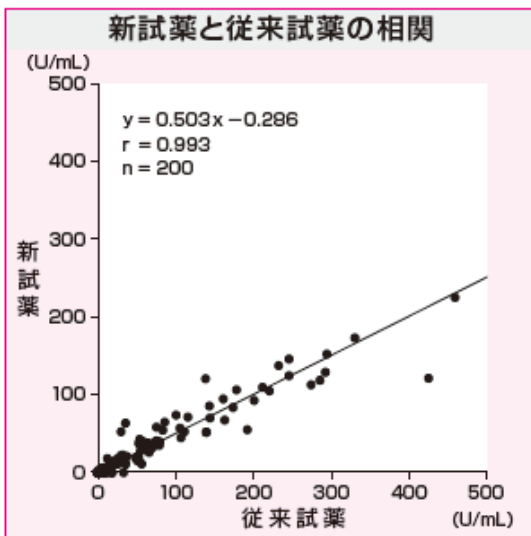
《変更日》 令和5年3月31日（金）受付分より

《変更内容》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.47	O349	抗Sm抗体【FEIA法】	所要日数	3～6日	4～6日
			最小報告値	0.7 U/mL未満	0.8 U/mL未満
			最大報告値	330.0 U/mL以上	480.0 U/mL以上

※ その他の検査内容に変更はございません。

参考：抗Sm抗体【FEIA法】の相関図及び判定一致率



自社検討資料

判定一致率表		従来			
		+	±	-	合計
新	+	75	0	0	75
	±	7	0	0	7
	-	16	10	92	118
	合計	98	10	92	200

陽性一致率：76.5%

陰性一致率：100.0%

判定一致率：83.5%

自社検討資料

※ 委託先（ビー・エム・エル）の案内より抜粋

②

《変更日》 令和5年4月1日（土）受付分より

《変更内容》

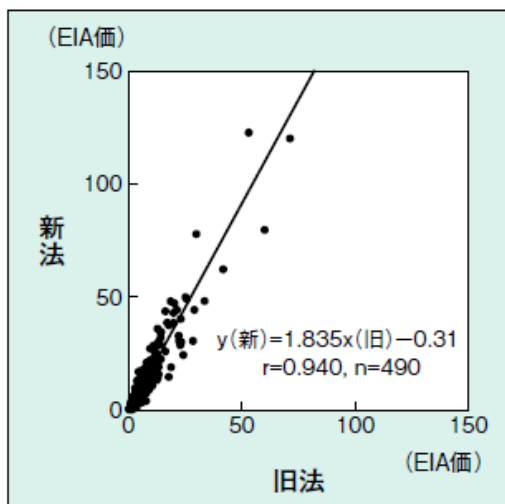
総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.7	O566	グリコアルブミン (GA)	測定試薬	改良試薬への変更 ・常用参照標準物質 JCCRM611-1 に対応した試薬へ変更	

※ その他の検査内容に変更はございません。

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.65 P.105 P.128	7751	マイコプラズマ・ニューモニエ核酸同定	所要日数	2～7日	3～7日
P.76	1590	ムンプスウイルス抗体IgG	測定試薬	改良試薬への変更 ・判定保留の減少 注) 改良試薬は高値傾向を示す ※下記、相関図及び判定一致率を参照	

※ その他の検査内容に変更はございません。

参考：ムンプスウイルス抗体 IgG の相関図及び判定一致率



判定一致率

		旧法			計
		陽性 (+)	判定保留 (±)	陰性 (-)	
新法	陽性 (+)	282	104	0	386
	判定保留 (±)	2	30	26	58
	陰性 (-)	0	4	42	46
計		284	138	68	490

陽性一致率：99.3% (282/284)

陰性一致率：61.8% (42/68)

判定一致率：72.2% (354/490)

※ 委託先 (LSI メディエンス) の案内より抜粋

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
未掲載	6811	HIV-ジェノタイプ薬剤耐性検査	判定基準	結果判定に使用しているアルゴリズムのバージョン変更	
			報告内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象薬剤 追加：DOR、BIC 削除：IDV、SQV、NFV</li> <li>アミノ酸解析部位 IN 領域 追加：N144 PR 領域 削除：I15、D30、G48、G73、V77</li> </ul>	
	7792	レジオネラ核酸同定	所要日数	3～12日	5～7日

※ その他の検査内容に変更はございません。

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.37	2559	エリスロポエチン (EPO)	保存条件	冷蔵	必凍
未掲載	5912	IgG インデックス	検査方法	計算法	ネフェロメトリー法・TIA 法
				<ul style="list-style-type: none"> <li>血清アルブミン BCP 改良法</li> <li>髄液アルブミン 免疫比濁法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>血清アルブミン</li> <li>髄液アルブミン</li> </ul> ネフェロメトリー法
			JLAC10	5A120-0000-098-919-02	5A120-0000-099-920-01
	所要日数	3 ~ 15日	4 ~ 15日		
0917		MCI スクリーニング検査プラス	13 ~ 19日	11 ~ 16日	

※ その他の検査内容に変更はございません。

③

《変更日》 令和 5 年 4 月 3 日 (月) 受付分より

《変更内容》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.81 P.126	9873	HTLV-1 核酸検出定性	備考	重複依頼不可 凍結保存不可	採血当日中に出検 受付曜日：月～木 休日の前日・前々日 は受付不可 重複依頼不可 凍結保存不可
P.134	1864	血液疾患染色体 G-分染法	所要日数	11 ~ 18日	12 ~ 20日

※ その他の検査内容に変更はございません。

◆ 検査方法の変更

《変更日》 令和 5 年 4 月 1 日 (土) 受付分より

《変更内容》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.50	1304	間接クームス定量	検査方法	試験管法 または カラム凝集法	試験管法

※ その他の検査内容に変更はございません。

◆ 検査体制の見直し

《変更日》 令和 5 年 4 月 3 日（月）受付分より

《変更内容》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.46	1322	抗核抗体半定量 (ANA)	検体量	血清 0.3mL	血清 0.4mL
			所要日数	3 ~ 7日	2 ~ 4日
			最大報告値	10240 倍以上	2560 倍以上
			報告形態	染色型の倍数を報告 細胞質型は (-)、 (+) で報告 ※ 次頁参照	検出された染色型のみ (+) で報告
			実施施設	ビー・エム・エル	LSI メディエンス

※ その他の検査内容に変更はございません。

《抗核抗体半定量 (ANA) のコード体系および報告形態》

検査コード	検査項目名称	結果値
1322	抗核抗体半定量 (ANA) 【FA法】	数値 (倍)
2701	均質型	
2702	斑紋型	
2703	核小体型	
2705	セントロメア型	
2704	辺縁型	
2707	核膜型	
2708	PCNA型	
2766	PCNA様型	
2767	GRANULAR型	
2706	細胞質型	定性値 (-)、(+)

※ 新規コードおよび項目

検査コード	検査項目名称
2707	核膜型
2708	PCNA型
2766	PCNA様型
2767	GRANULAR型

※ 削除コードおよび項目

検査コード	検査項目名称
1323	その他染色型 1
1324	その他染色型 2

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.48	7118	抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体 (抗 MuSK 抗体)	所要日数	4 ~ 12日	5 ~ 12日
P.67	0852	(1→3)-β-D-グルカン	所要日数	3 ~ 7日	2 ~ 5日
			最小報告値	1.0 pg/mL	4.0 pg/mL 以下
			最大報告値	最終値	500.0 pg/mL 以上
			備考	判定法：下記参照	結果は臨床症状と併せて判断のこと 溶血により高値傾向を示す
			実施施設	ビー・エム・エル	ファルコバイオシステムズ 総合研究所

※ その他の検査内容に変更はございません。

《判定法》

カットオフ値	20pg/mL (参考値)
20pg/mL を超えるもの	深在性真菌感染症の治療法の選択対象
10~20pg/mL	経過観察期間
10pg/mL 以下	健常人の値

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.76	1597	風疹ウイルス抗体 血清 【HI 法】	検体量	血清 0.3mL	血清 0.2mL
			所要日数	3 ~ 7日	2 ~ 6日
			最大報告値	8388608 倍以上	最終値
			実施施設	LSI メディエンス	ビー・エム・エル
未掲載	0083	風疹/HI クーポン	検体量	血清 0.3mL	血清 0.2mL
			所要日数	3 ~ 7日	3 ~ 11日
			最大報告値	8388608 倍以上	2048 倍以上
			実施施設	LSI メディエンス	ファルコバイオシステムズ 総合研究所

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.76	2090	風疹ウイルス抗体 IgG 【CLIA 法】	所要日数	1 ~ 3日	2 ~ 4日
P.104	7930	T-SPOT 結核菌特異的 IFN $\gamma$	項目名称	結核菌 IFN $\gamma$ 測定 T-SPOT.TB	T-SPOT 結核菌特異的 IFN $\gamma$
			検体量	全血 10.0mL	全血 9.0mL
			保存条件	常温	18~25℃
			所要日数	4 ~ 6日	3 ~ 6日
			基準値	(-)	陰性
			報告 パターン	(-), (+)、 判定保留、判定不可	陰性 インセイ 陽性 ヨウセイ 判定保留 判定不可能
			報告形態	結核菌 IFN $\gamma$ 測定 T-SPOT.TB 陰性対照 抗原 A 抗原 B 陽性対照 (PHA)	T-SPOT 結核菌特異的 IFN $\gamma$ パネル A 抗原 パネル B 抗原 陰性コントロール 陽性コントロール (留意事項)
			備考	採血から 54 時間以 内に検査が必要 必ず常温保存 (冷蔵厳禁) 開封厳禁 判定基準は下記参照	採血から 32 時間以 内に検査が必要 18~25℃で保存 再栓キャップ使用 不可
実施施設	ビー・エム・エル	LSI メディエンス			

※ その他の検査内容に変更はございません。

### 《判定基準》

報告パターン	判定：(-)、(+)、判定保留、判定不可
判定について	<p>【判定基準】</p> <p>① (パネル A 抗原のウェルのスポット数) - (陰性対照ウェルのスポット数)</p> <p>② (パネル B 抗原のウェルのスポット数) - (陰性対照ウェルのスポット数)</p> <p>陽性 (+)：①か②のいずれか一方が 8 スポット以上の場合</p> <p>陰性 (-)：陽性対照が 20 スポット以上、①と②の双方が 4 スポット以下の場合</p> <p>判定保留：①と②の高い方の値が 5~7 スポット (判定保留域) の場合、再検査を行うことが推奨されます。</p> <p>判定不可：陰性対照が 11 スポット以上の場合</p> <p>要因：非特異的に INF-<math>\gamma</math> が産生された可能性</p> <p>陽性対照が 20 スポット未満、①と②の双方が 4 スポット以下の場合</p> <p>要因：INF-<math>\gamma</math> 産生能が低下している可能性、ただし結核菌特異抗原に陽性結果が得られた場合は評価可能</p>
備考	判定保留は再度血液を採取して再検査を行うことが推奨されます (他の診断方法を含む)。規定量の全血 (血液) をご提出いただいても回収細胞数が少ない場合、不足と報告させていただく場合があります。

● 受託中止項目

◆ 委託先（エスアールエル、ビー・エム・エル、LSIメディエンス）における中止

《最終受付日》 令和 5 年 3 月 30 日（木）まで受託

《中止項目》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	代替項目
P.32	2532	アルドステロン/レニン活性比	アルドステロン/レニン 活性比 【検査コード 2523】
	2534	アルドステロン/レニン定量比	アルドステロン/レニン 定量比 【検査コード 2524】
P.43	3987	APR スコア	なし
P.48	8968	抗ミトコンドリア M2 抗体	抗ミトコンドリア M2 抗体 【検査コード 1390】
未掲載	0069	m-AST	なし
	4530	MRSAパルスフィールド電気泳動	黄色ブドウ球菌 POT 【検査コード 0314】
	0803	抗ストレプトキナーゼ抗体（ASK）	なし
	7026	麻疹ウイルス抗体 【PA 法】	麻疹ウイルス抗体 IgG 【EIA 法】 【検査コード 1583】
	7411	Y染色体 DAZ 《倫理指針対象項目》	なし

◆ 保険点数の削除

《最終受付日》 令和 5 年 3 月 31 日（金）まで受託

《中止項目》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	代替項目
P.39	1193	ハンスジョーンズ蛋白（BJP）定性	尿中免疫電気泳動 （尿中 BJP 同定） 【検査コード 1192】